

| 授業科目(ナンバリング)  | 英語文学 (CD213)   |     |      | 担当教員    | ※中村 吏花         |            |                |
|---|--|-----|------|---------|----------------|------------|----------------|
| 展開方法  | 講義   | 単位数 | 2 単位 | 開講年次・時期 | 2 年・前期         | 必修・選択      | 選択             |
| 授業のねらい  |  |     |      |         |                |            | アクティブ・ラーニングの類型 |
| ・英語で書かれた代表的な文学について理解する。英語で書かれた文学作品を読み、内容や様々な表現方法について理解する。また、英語が使われている国や地域の歴史・文化について知り、理解しようと努め、中学校及び高等学校における外国語科の授業に活かすことができる。  |  |     |      |         |                |            | ①②③⑧⑨          |
| ホスピタリティを構成する能力  | 学生の授業における到達目標  |     |      |         | 評価手段・方法        | 評価比率       |                |
| 専門力   | ・英語で書かれた代表的な文学について理解している。<br>・文学研究における基本的なキーワードを理解し、説明することができる。また、それに基づいて、詩や小説を鑑賞することができる。 |     |      |         | 確認テスト<br>定期試験  | 20%<br>30% |                |
| 情報収集、分析力  | ・文学作品において使用されているさまざまな英語表現について理解している。<br>・単語を辞書で調べ、文脈に応じて意味を判断する(さまざまな英文を読み解く)ことができる。       |     |      |         | 授業中の発表         | 10%        |                |
| コミュニケーション力  | ・作品中の重要な文章を発音・アクセント・イントネーションなどに気を付けて音読することができる。  |     |      |         | 音読発表           | 10%        |                |
| 協働・課題解決力  |  |     |      |         |                |            |                |
| 多様性理解力  | ・文学作品の背景やその国・地域の文化について考察することができる。  |     |      |         | 授業中の発表<br>定期試験 | 20%<br>10% |                |
| 出席  |  |     |      |         | 受験要件           |            |                |
| 合計  |  |     |      |         | 100%           |            |                |
| 評価基準及び評価手段・方法の補足説明  |  |     |      |         |                |            |                |
| 遅刻・欠席をせず、必ず十分に予習をして授業に臨むこと。ペア(グループ)での活動には積極的に取り組むこと。授業の最初か最後に文学作品の内容理解に関する口頭・筆記の確認テスト(各5回程度)を行う。フィードバックは授業中に適宜行う。また定期試験も行う。   |  |     |      |         |                |            |                |
| 授業の概要   |  |     |      |         |                |            |                |
| 英語で書かれたさまざまな文学作品の一部または全体(平易な詩や小説であり、映像作品に登場したものや原作になったものも含まれる)を読み、内容や英語表現について受講生同士で議論を交わしながら理解を深める。また、文学作品をより面白く鑑賞するための着眼点やキーワードを説明・紹介する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。  |  |     |      |         |                |            |                |
| 教科書・参考書   |  |     |      |         |                |            |                |
| 教科書：『漁船の絵』アラン・シリトー著(鶴見書店)、授業中に資料も配布する<br>参考書：英英辞典、英和辞典<br>指定図書：『長距離走者の孤独』アラン・シリトー著(新潮文庫)  |  |     |      |         |                |            |                |
| 授業外における学修及び学生に期待すること  |  |     |      |         |                |            |                |
| 授業には予習復習をして臨み、辞書を持参してください(通話・メール機能の付いた電子機器の辞書としての使用は原則不可です)。音声が付いている作品の場合、予習の段階で音声をしっかり確認すること。内容がよくつかめないときは、文の構造がどうなっているのか、その文脈ではどういう意味でその単語が使われているのか、代名詞が何を指しているか、など細かく確認していくと、わからないところははっきりすると思います。授業が終わった後に再度その内容を振り返ることで英語が定着していきますから、忘れないうちに復習しましょう。 |  |     |      |         |                |            |                |

| 回  | テ ー マ                          | 授 業 の 内 容  | 予 習 ・ 復 習                       |
|----|--------------------------------|--|---------------------------------|
| 1  | イントロダクション                      | 授業の進め方や評価方法についての説明                               | シラバスを確認しておく、授業の進め方を確認する         |
| 2  | 英語で書かれた代表的な文学作品の紹介（イギリス文学を中心に） | イギリス文学を中心に、シェイクスピアをはじめとした代表的な作品の歴史・文化的背景について学ぶ。  | 第2回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する  |
| 3  | 英語で書かれた代表的な文学作品の紹介（アメリカ文学を中心に） | アメリカ文学を中心に、ヘミングウェイをはじめとした代表的な作品の歴史・文化的背景について学ぶ。  | 第3回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する  |
| 4  | ウィリアム・シェイクスピア                  | 詩人、劇作家としてのシェイクスピア。4大悲劇や有名な名言について学ぶ。              | 第4回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する  |
| 5  | フレデリック・ダグラスとヘレン・ケラー①           | 『フレデリック・ダグラスの生涯の物語』『私の生涯』を通して、読み書き能力と多様性について考える。 | 第5回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する  |
| 6  | フレデリック・ダグラスとヘレン・ケラー②           | 『フレデリック・ダグラスの生涯の物語』『私の生涯』を通して、読み書き能力と多様性について考える。 | 第6回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する  |
| 7  | ジェイン・オースティン                    | 『自負と偏見』の冒頭部分を読む。翻訳者によって異なる日本語訳を比較する。             | 第7回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する  |
| 8  | アラン・シリトー①                      | 「漁船の絵」を鑑賞する。時代・階級について考える。                        | 第8回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する  |
| 9  | アラン・シリトー②                      | 「漁船の絵」を鑑賞する。時代・階級について考える。                        | 第9回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する  |
| 10 | 0. ヘンリー                        | 「20年後」の原書とリトルド版を比較する。                            | 第10回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する |
| 11 | アーネスト・ヘミングウェイ                  | 「白い象のような山並」を読んで、ジェンダー・人種について考える。                 | 第11回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する |
| 12 | ウォルト・ホイットマン                    | 比喩表現に注目して「おお、船長！わが船長よ！」を鑑賞する。                    | 第12回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する |
| 13 | 文学作品と映画・ドラマ                    | 映画・ドラマを通して文学作品を味わう。                              | 第13回用に配布されるプリントをよく読んでおく、英文を音読する |
| 14 | 音読発表                           | 授業で扱った小説(詩・劇)の一部を音読発表する。                         | 音読発表に備えて練習、発表を終えての振り返り          |
| 15 | まとめ                            | 今学期のまとめを行う。                                      | 今学期の授業のポイントを復習する、振り返り           |
| 16 | 定期試験                           | 定期試験を行う  | 試験の準備学修                         |